

2022. 4月のブルーベリー農園その3

雨もあり、晴天もありの月末後半の天気で、ブルーベリーは葉が出て花が咲きだしミツバチやハチなど

どの動きが活発になる。剪定していてもブンブンの音絶え間なく聞こえる。田植えが近いのでカエルの鳴き声も頻繁になっている。4月を通してブルーベリーの剪定、防草シートを敷く作業が続く。



4月23日（土）

ブルーベリー畑の向こうの道路沿いの田んぼの法面に植えてあるシバザクラはまだ楽しめる。自転車やバイクに乗ったライダーがとまってシバザクラを眺める光景をよく見かける。手前には水神さんの小さな祠もあり雰囲気がいいのだろう。

小さな畑の中はドドーンと雑草が茂りだしている。刈り払い機で刈れるところは道沿い位で、



ブルーベリー畑で防草シートを敷く作業をしている。所どころにある足元のレンゲが満開。

野菜やジャーマンアイリスの植えてあるところは手で雑草を引き抜くしかない。



4月24日（日）

里山のブルーベリー園は里道を挟んで東西2つに分かれている。今は東側でブルーベリーの剪定を続けている

る、近くの田んぼにはもう水が張られている。ゴールデンウィークにはあちこちで田植えが行われる。



農園の周囲の花のいろいろ

① シャガ



② エビネはまだ蕾



③ 椿は満開でキイロスズメバチが蜜を吸っている。

《2022年4月30日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》



④ 綿毛のタンポポ等が咲く。他にもジャーマンアイリス、野菜やグイビの花も咲いている。



4月26日(火)

農園は一日中雨なので軒先で防草ネットの補修を行った。雨でもブルーベリーの花はミツバチがきて結実してくれないと花は落ちない。(写真の品種はラビットアイ系のウッダード)

2022年4月30日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良

